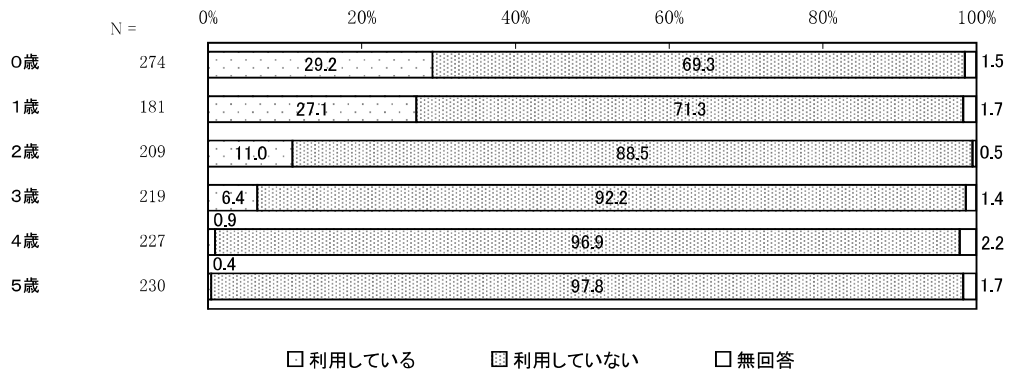


4. 地域子育て支援事業

つどいのひろば「むくむく」を利用している人は0～1歳では約3割となっており，子どもの年齢が上がるにつれ減少しています。

(1)お子さんは，現在，呉川町の子育てセンターで実施している，つどいのひろば「むくむく」を利用していますか。【就学前児童：問14】(SA)



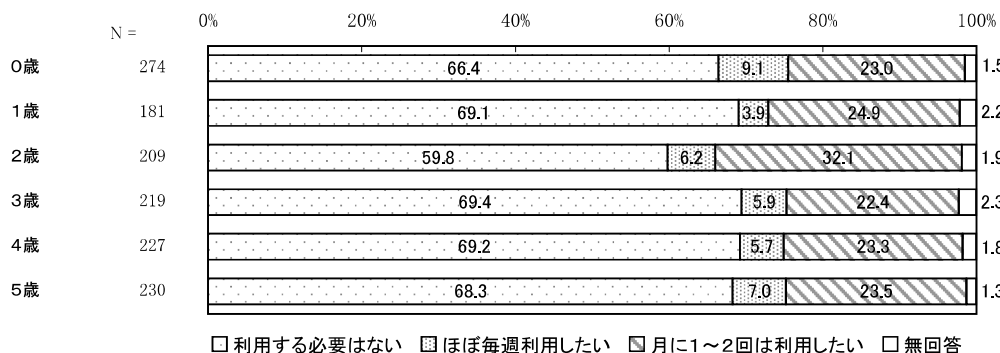
5. 一時預かり事業

一時預かり事業の土曜日の利用希望は、「ほぼ毎週利用したい」人は1割未満、「月に1～2回は利用したい」人がおおむね2割強となっています。

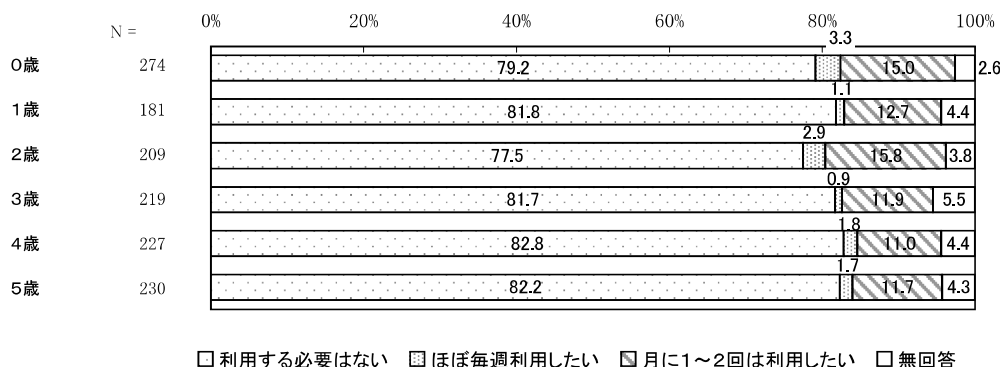
一時預かり事業の日曜日・祝日の利用希望は、「利用する必要がない」人がおおむね8割となっています。

幼稚園利用者の長期休暇中の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」人が5～6割となっています。

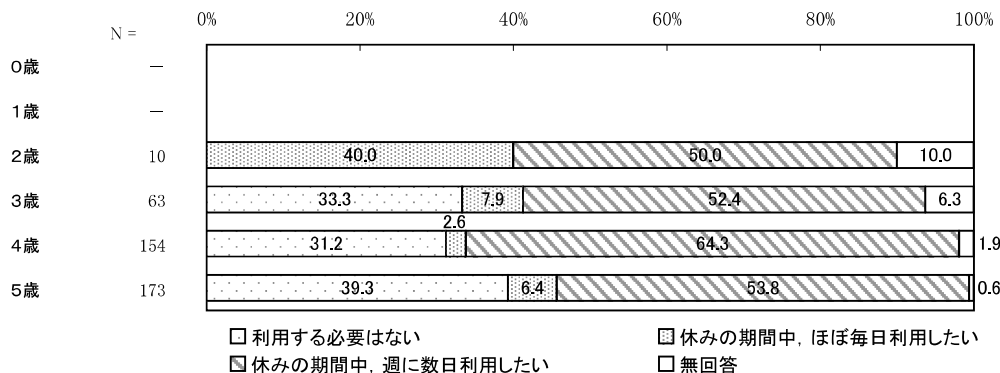
(1) お子さんについて、土曜日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。【就学前児童：問17(1)】(SA)



(2) お子さんについて、日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか。【就学前児童：問17(2)】(SA)



(3) 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇中の教育・保育事業の利用を希望しますか。【就学前児童：問18】(SA)



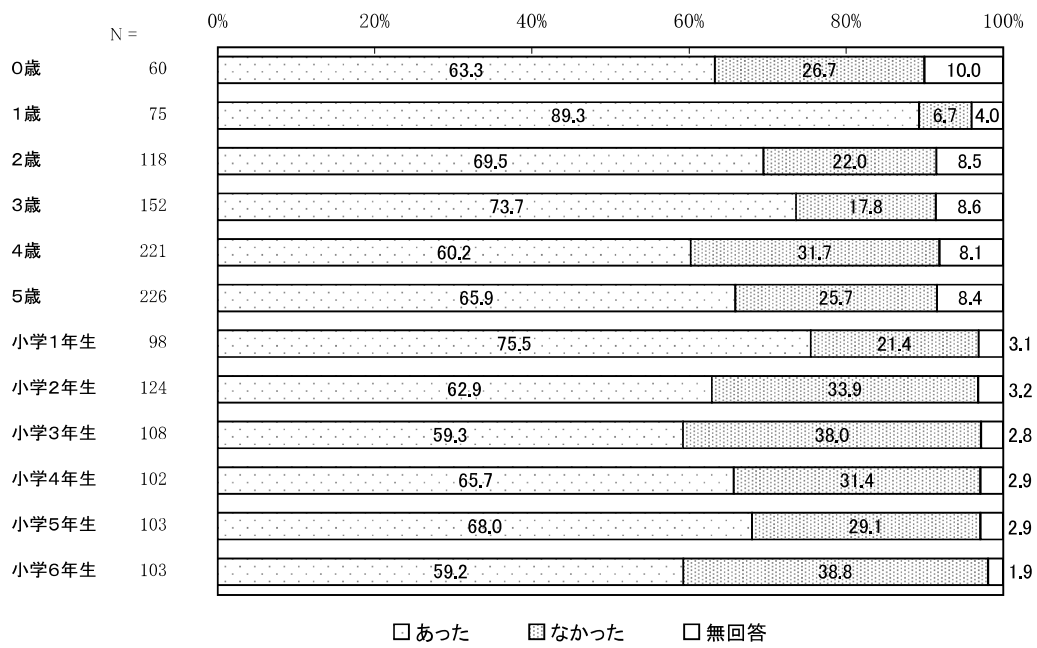
6. 病児・病後児保育事業

この1年間に、子どもが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことがあった人は、おおむね6～7割程度となっていますが、1歳では約9割と特に高くなっています。

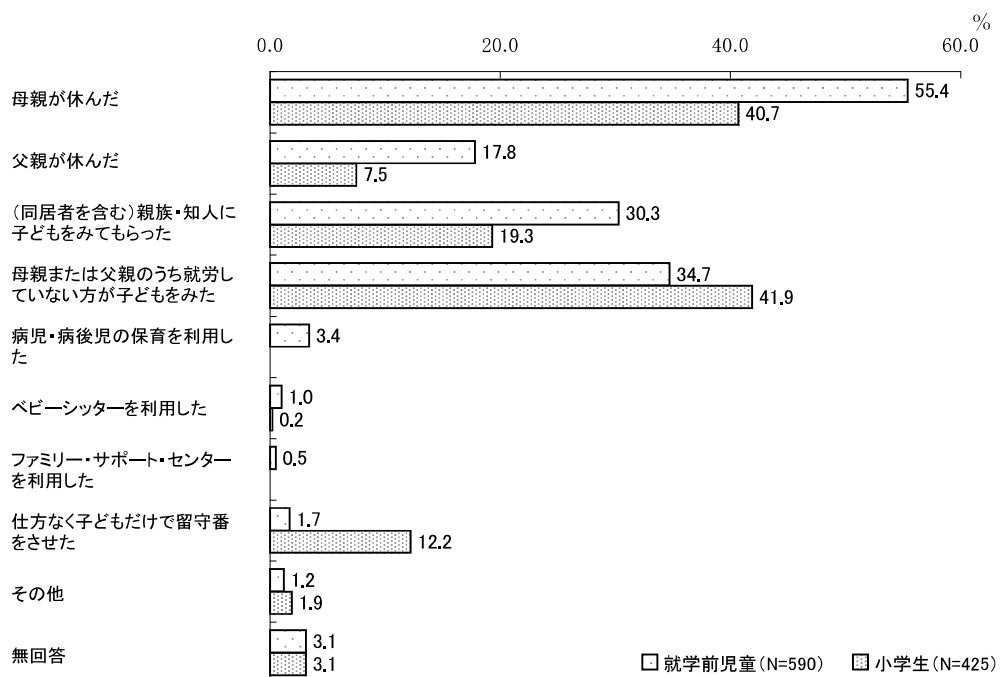
その場合の対処は、就学前児童では、「母親が休んだ」が最も高くなっています。一方、小学生では「母親または父親のうち就労していない方が子どもをみた」が最も高くなっています。

また、母親または父親が休んだ人のうち「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」とする人は、0～3歳で5割以上となっていますが、以降は子どもの年齢が上がるにつれて減少する傾向が見られます。

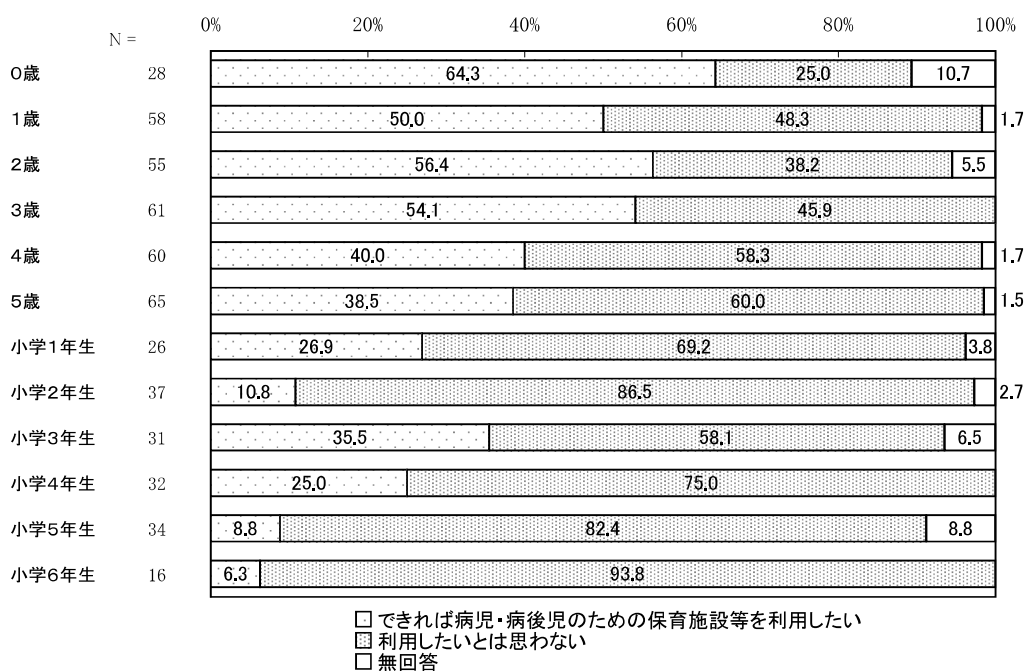
(1)この1年間に、お子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。【就学前児童：問19 小学生児童：問13】(SA)



(2) お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。【就学前児童：問19-1 小学生児童：問13-1】(MA)



(3) 母親または父親が休んだ際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。【就学前児童：問19-2 小学生児童：問13-2】(SA)

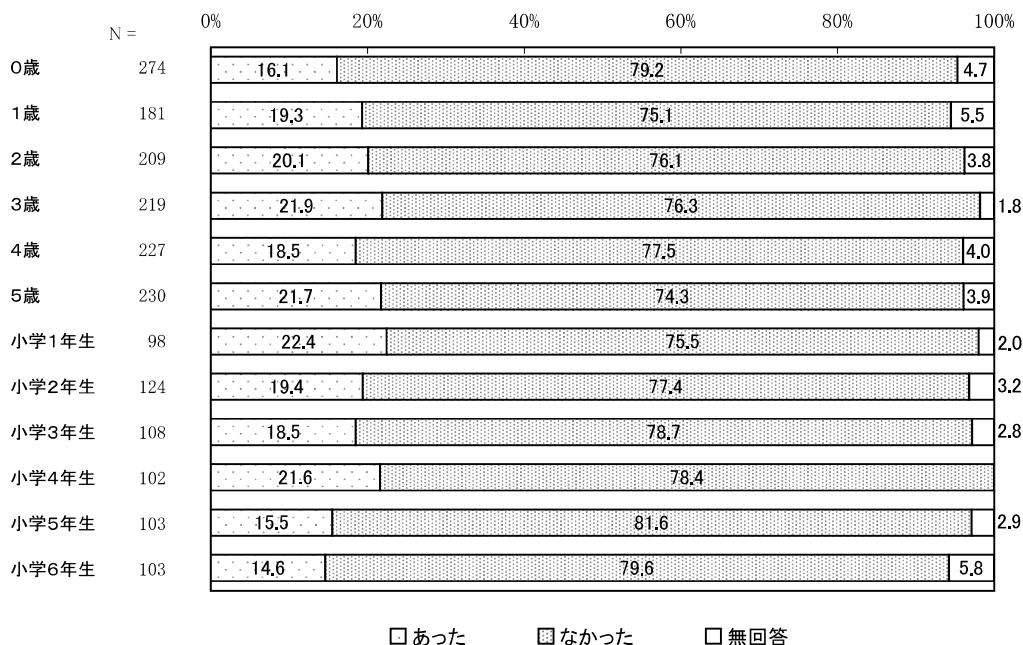


7. 子育て短期支援事業

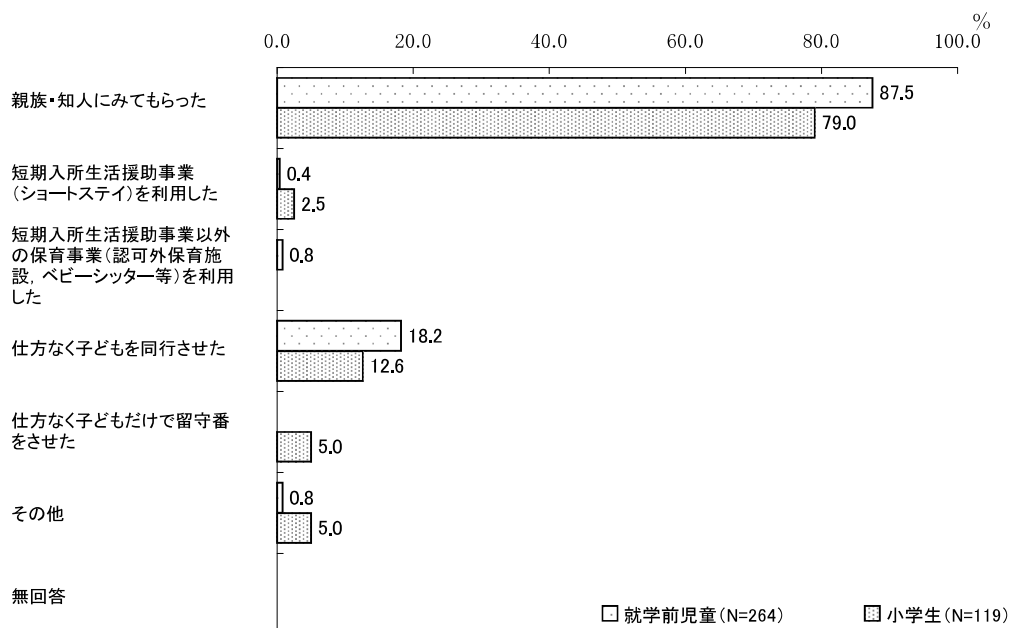
この1年間に、保護者の用事により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがあった人は2割程度となっています。

その場合の対処は、「親族・知人にみてもらった」人が大半となっています。

(1)この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。【就学前児童:問22 小学生児童:問16】(SA)



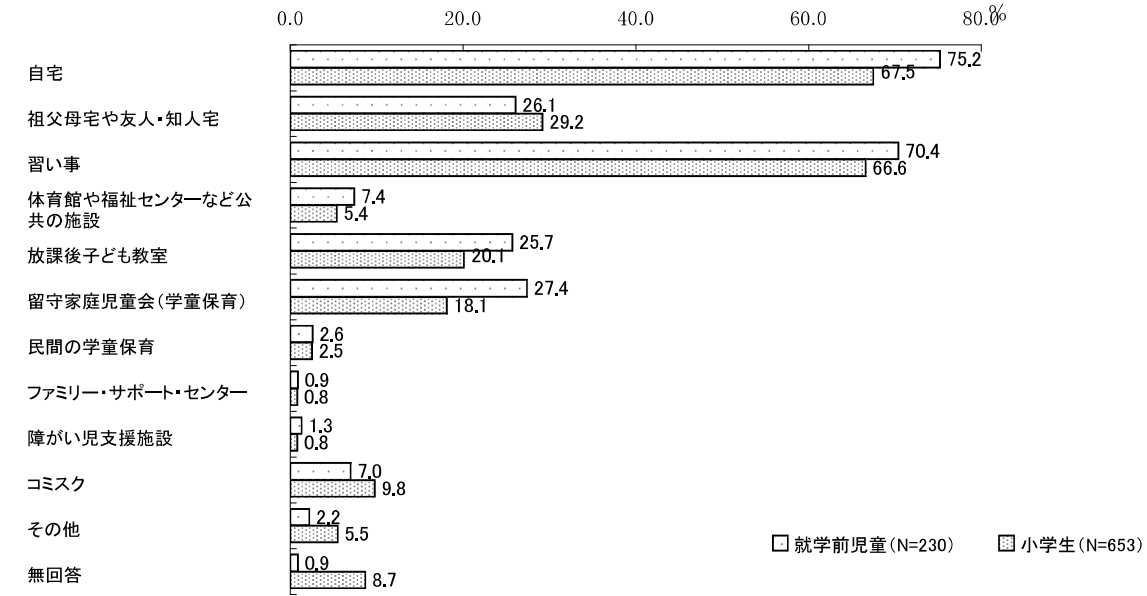
(2)保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気等)により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合に、この1年間に行った対処方法をお答えください。【就学前児童:問22 小学生児童:問16】(MA)



8. 放課後児童健全育成事業

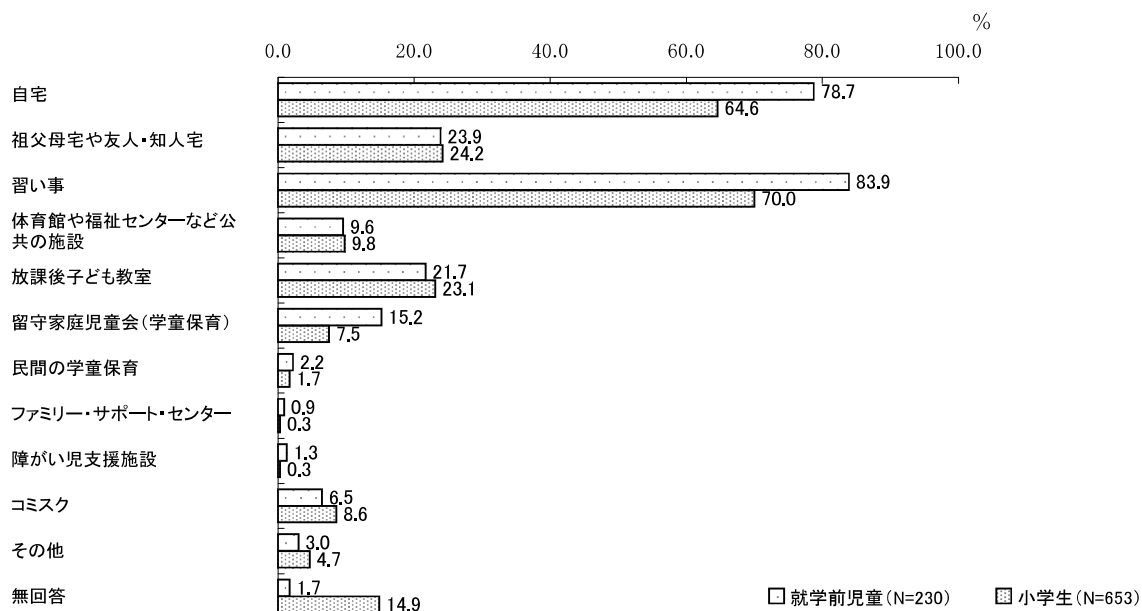
小学校低学年（１～３年生）になったときの放課後の過ごし方について、就学前児童では、「留守家庭児童会（学童保育）」を希望する人は27.4％、小学生では18.1％となっています。
小学校高学年（４～６年生）になったときの放課後の過ごし方について、就学前児童では、「留守家庭児童会（学童保育）」を希望する人は15.2％、小学生では7.5％となっています。

(1)お子さんについて、小学校低学年（１～３年生）になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。【就学前児童：問23 小学生児童：問17】(MA)



		全 体	自 宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室	留守家庭児童会(学童保育)	民間の学童保育	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	コミスク	その他	無回答
子どもの年齢	0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5歳	230 100.0	173 75.2	60 26.1	162 70.4	17 7.4	59 25.7	63 27.4	6 2.6	2 0.9	3 1.3	16 7.0	5 2.2	2 0.9
	小学1年生	98 100.0	69 70.4	26 26.5	70 71.4	3 3.1	20 20.4	23 23.5	7 7.1	1 1.0	1 1.0	10 10.2	6 6.1	-
	小学2年生	124 100.0	100 80.6	42 33.9	99 79.8	9 7.3	38 30.6	22 17.7	2 1.6	-	-	19 15.3	11 8.9	-
	小学3年生	108 100.0	78 72.2	36 33.3	79 73.1	7 6.5	27 25.0	17 15.7	2 1.9	1 0.9	2 1.9	11 10.2	7 6.5	-
	小学4年生	102 100.0	66 64.7	26 25.5	58 56.9	3 2.9	18 17.6	16 15.7	1 1.0	-	-	7 6.9	3 2.9	19 18.6
	小学5年生	103 100.0	63 61.2	26 25.2	62 60.2	5 4.9	12 11.7	15 14.6	2 1.9	1 1.0	1 1.0	10 9.7	5 4.9	19 18.4
	小学6年生	103 100.0	55 53.4	32 31.1	59 57.3	6 5.8	14 13.6	21 20.4	2 1.9	2 1.9	1 1.0	6 5.8	3 2.9	19 18.4

(2) お子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったときの放課後の過ごし方について、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。【就学前児童:問24 小学生児童:問18】(MA)



		全 体	自 宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	体育館や福祉センターなど公共の施設	放課後子ども教室	留守家庭児童会(学童保育)	民間の学童保育	ファミリー・サポート・センター	障がい児支援施設	コミスク	その他	無回答
子どもの年齢	0歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	1歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	2歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	3歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	4歳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	5歳	230	181	55	193	22	50	35	5	2	3	15	7	4
		100.0	78.7	23.9	83.9	9.6	21.7	15.2	2.2	0.9	1.3	6.5	3.0	1.7
	小学1年生	98	55	19	61	4	22	6	4	-	-	7	4	26
		100.0	56.1	19.4	62.2	4.1	22.4	6.1	4.1	-	-	7.1	4.1	26.5
	小学2年生	124	70	30	75	17	35	13	1	-	-	9	5	31
		100.0	56.5	24.2	60.5	13.7	28.2	10.5	0.8	-	-	7.3	4.0	25.0
	小学3年生	108	54	25	66	6	22	9	1	1	1	9	4	30
		100.0	50.0	23.1	61.1	5.6	20.4	8.3	0.9	0.9	0.9	8.3	3.7	27.8

9. 子育て施策

子育ての感じ方について、「楽しいと感じることの方が多い」人が就学前児童で約7割、小学生で6割以上となっています。

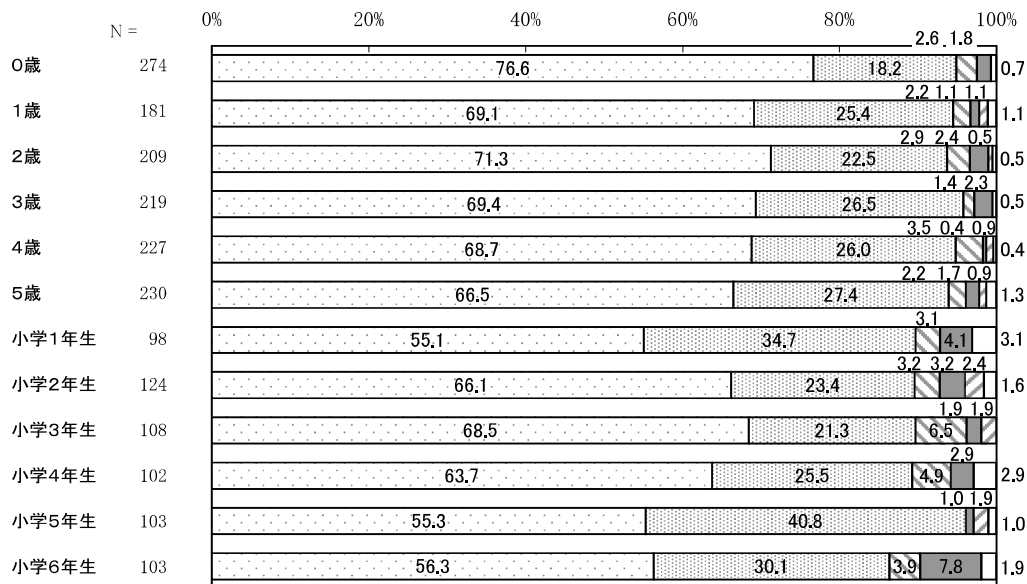
子どもに関することで、日常悩んでいること、あるいは気になることは、就学前児童で、「子どものしつけに関すること」が最も高く、次いで「子どもの教育・保育に関すること」となっているのに対し、小学生では、「子どもの教育・保育に関すること」が最も高く、次いで「子どものしつけに関すること」となっています。

自身に関することで、日常悩んでいること、あるいは気になることは、就学前児童は、「仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと」が最も高く、次いで「子育てによる身体の疲れが大きいこと」、「子育てのストレスなどから子どもにきつくあたってしまうこと」となっています。一方、小学生では、「特にない」が最も高くなっています。

芦屋市における子育ての環境や支援への満足度については、「満足」「やや満足」とした人がおおむね1～2割となっています。

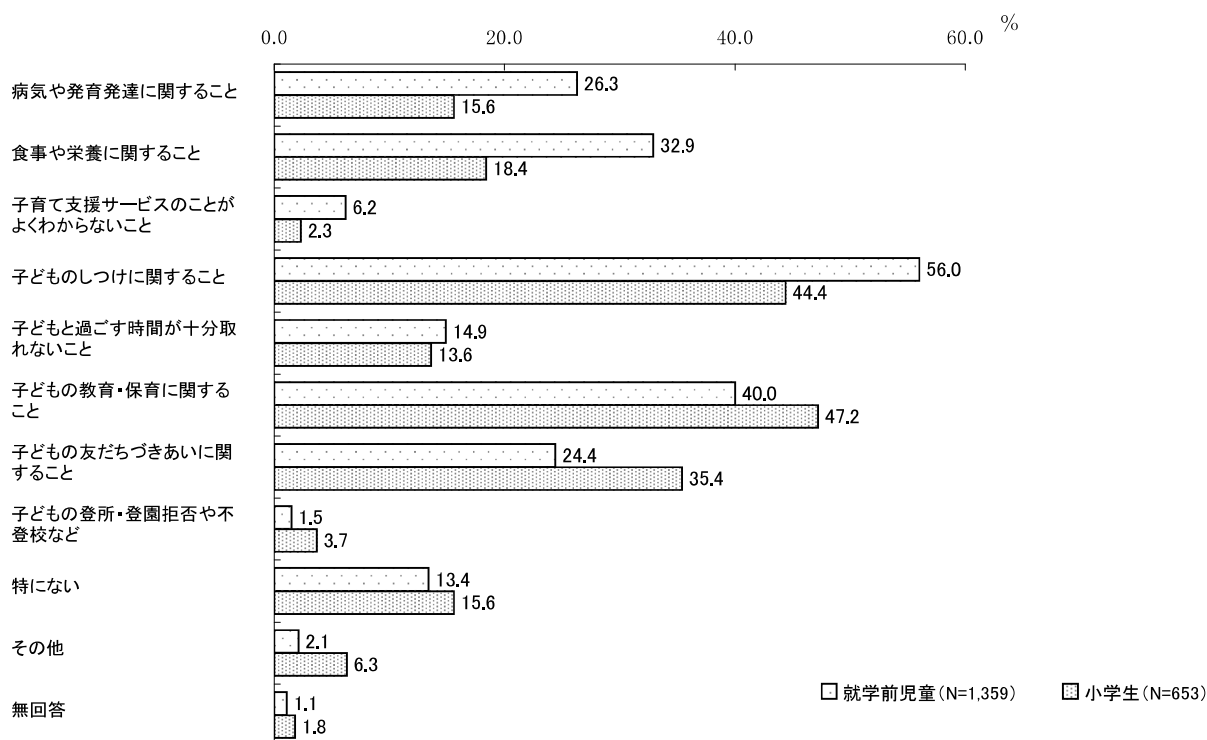
芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは、就学前児童及び小学生ともに、「地域における子どもの居場所の充実」が最も高くなっています。

(1)ご自身にとって子育てを楽しいと感じることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。【就学前児童：問28 小学生児童：問22】(SA)

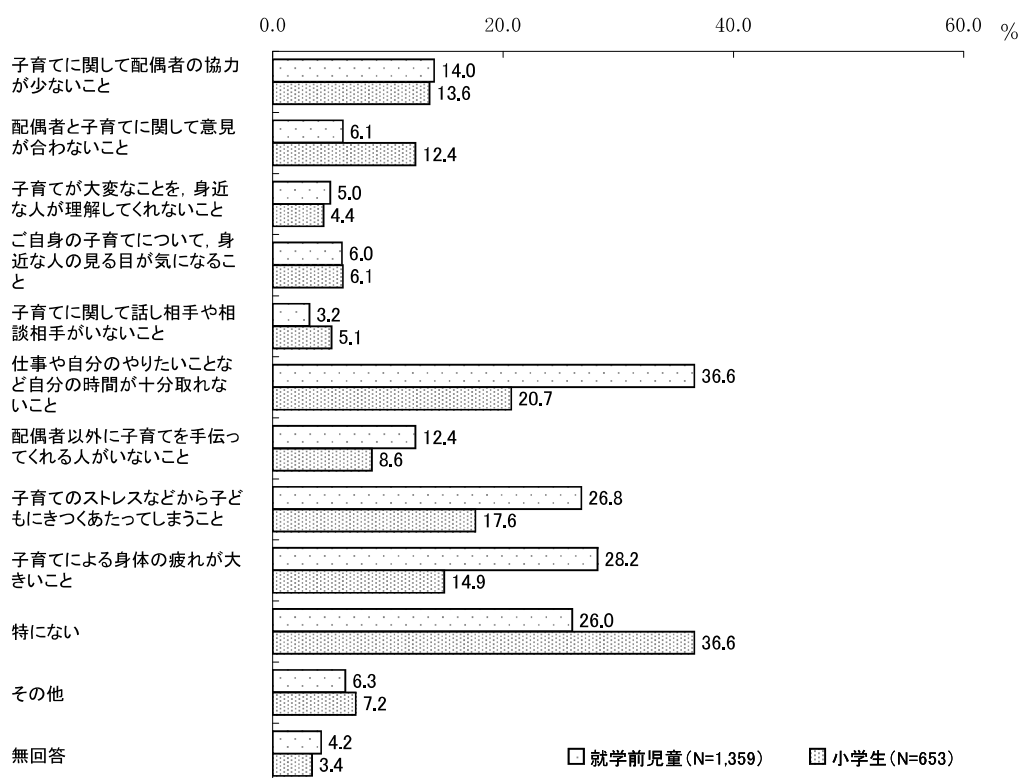


- ☐ 楽しいと感じることが多い
- ☐ 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- ☐ つらいと感じることが多い
- ☐ わからない
- ☐ その他
- ☐ 無回答

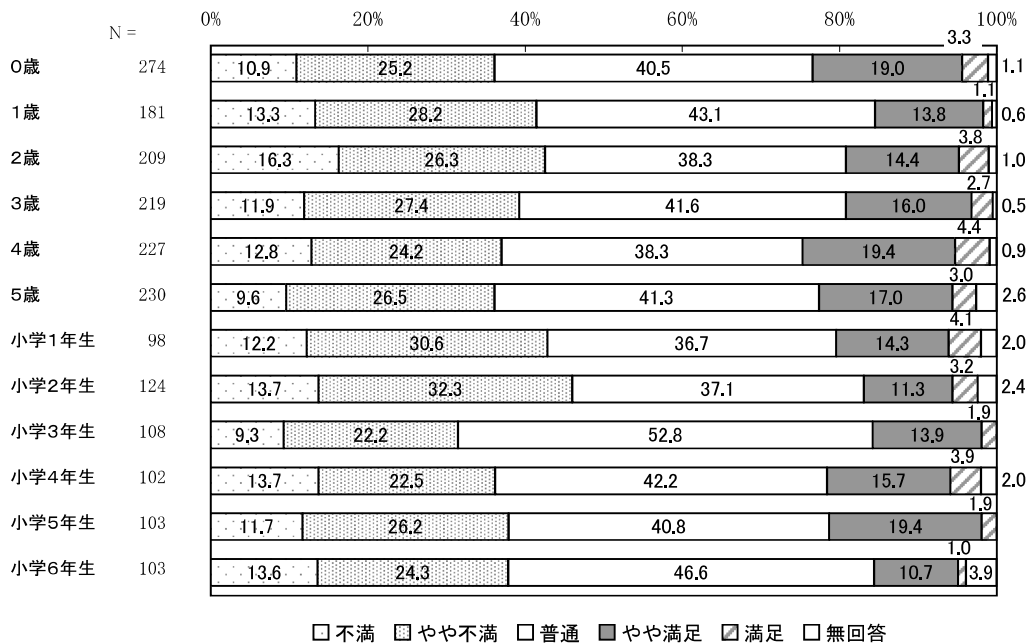
(2)子どもに関することで、子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。【就学前児童：問29(1) 小学生児童：問23(1)】(MA)



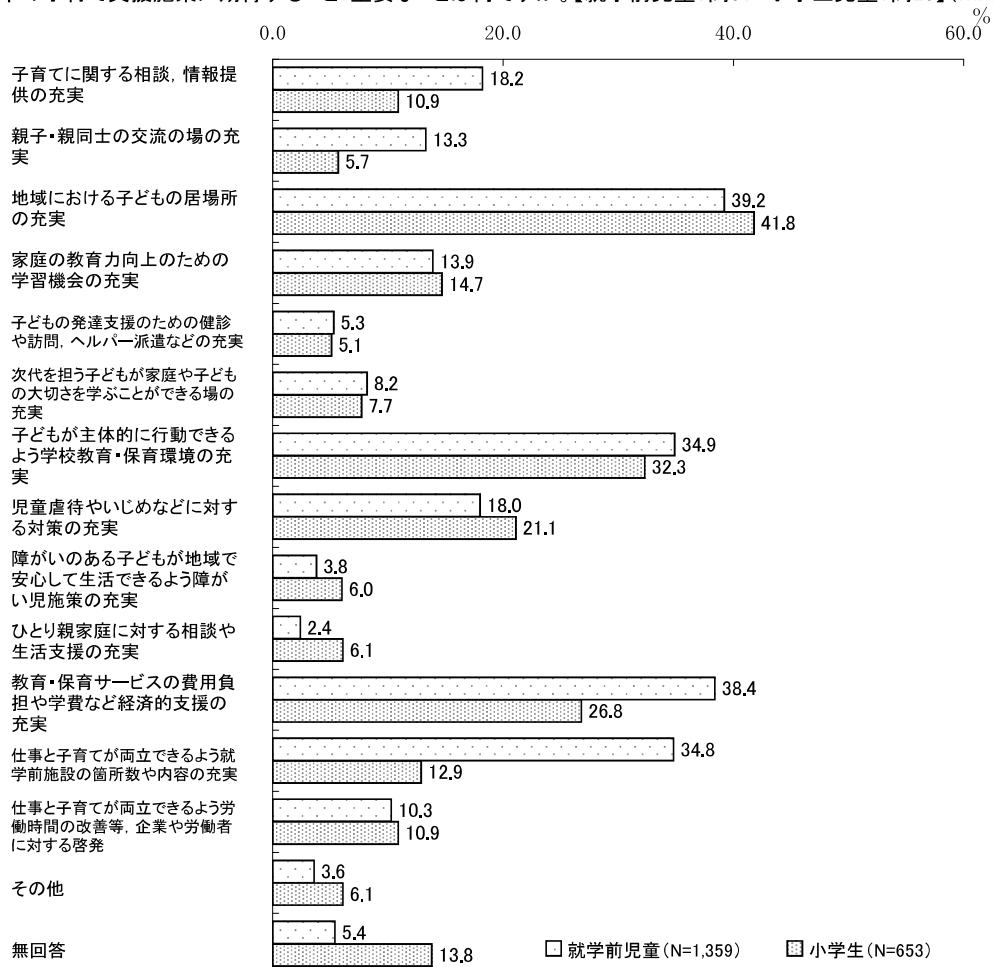
(3)ご自身に関することで、子育てに関して、日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。【就学前児童：問29(2) 小学生児童：問29(2)】(MA)



(4) 芦屋市における子育ての環境や支援への満足度について、お答えください。【就学前児童：問30 小学生児童：問24】(SA)



(5) 芦屋市の子育て支援施策に期待すること・重要なことは何ですか。【就学前児童：問31 小学生児童：問25】(MA 3つまで)



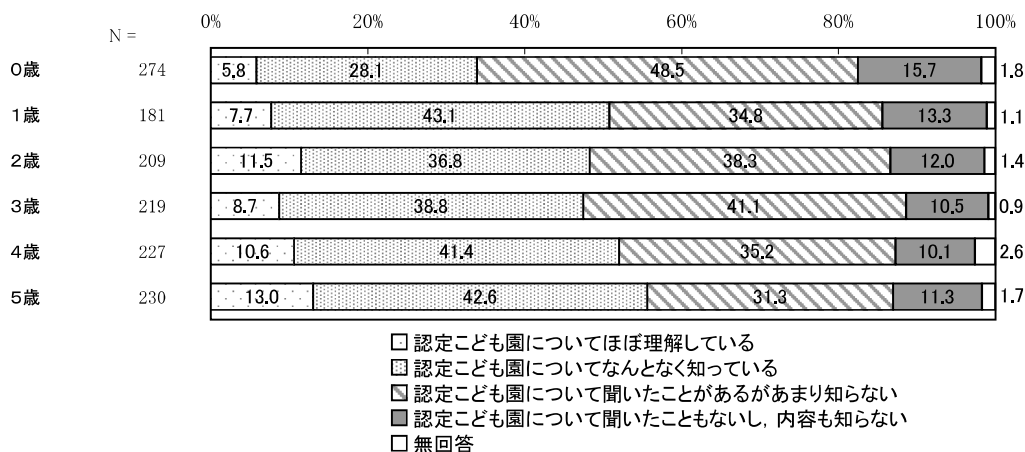
10. 認定こども園

認定こども園について、ほぼ理解している人はおおむね1割程度、なんとなく知っている人はおおむね4割程度となっています。0歳では聞いたことはあるがあまり知らないという人が多く約半数を占めています。

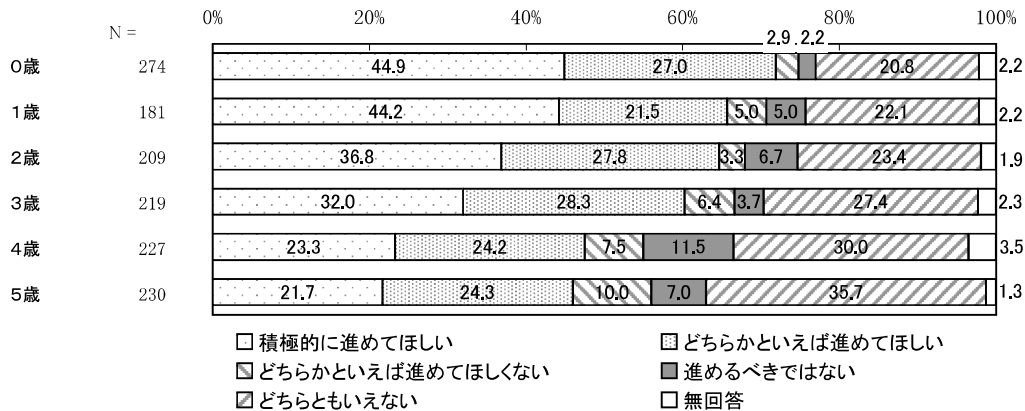
認定こども園設置に取り組むことについては、0歳では進めてほしいと考える人が約7割と多いですが、子どもの年齢が上がるにつれて減少する傾向が見られます。

認定こども園についてより具体的な説明や情報を知りたいと思う人は、0～1歳では8割以上となっていますが、子どもの年齢が上がるにつれて減少する傾向が見られます。

(1) 認定こども園についてどの程度知っていますか。【就学前児童：問32】(SA)



(2) 認定こども園設置に取り組むことについてどのような考えをお持ちですか。【就学前児童：問33】(SA)



(3) 認定こども園についてより具体的な説明や情報が欲しいと思いますか。【就学前児童：問34】(SA)

